

## 【島根県芸術文化センター「グラントワ」】

島根県芸術文化センター  
SHIMANE ARTS CENTER  
石見美術館  
IWAMI ART MUSEUM  
いわみ芸術劇場  
IWAMI ARTS THEATER

# 美術館 × 劇場という芸術基地 グラントワ Grand Toit

新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年度のグラントワイベントスケジュールの内容に変更が生じております。島根県立石見美術館、島根県立いわみ芸術劇場の開館・イベント開催状況は、グラントワホームページ、グラントワFacebookなどをご覧ください。

※『グラントワシアター』の再開につきましては、決まり次第 HP にて公開します。 ※掲載の内容は変更になる場合があります。



[ホームページ]

<http://www.grandtoit.jp>



[Facebook]

<https://www.facebook.com/grandtoit.jp>

## 石見美術館・コレクション展のご案内

展示室

コレクション展 異国へのあこがれ

6月24日(水)～7月27日(月)

コレクション展 人物画の魅力

7月29日(水)～9月20日(日)

岸田劉生《内藤夫人の像》



展示室

コレクション展 ロシア・アヴァンギャルド

6月24日(水)～7月27日(月)

※メンテナンスのため閉室

7月28日(火)～

展示室

コレクション展 キカガク×アート

開催中～7月13日(月)

コレクション展 森村泰昌

7月17日(金)～9月7日(月)



岩本拓郎《無題》

予告

企画展

企画展・コレクション展の  
会期が変更になりました。

北斎ー永田コレクション名品展  
9月26日(土)～11月23日(月・祝)



葛飾北斎《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》1830-34年頃  
島根県立美術館蔵(永田コレクション)

北斎の生涯と画業を、島根県に寄贈された永田コレクションの主要な作品でたどる展覧会。江戸時代の津和野藩主・亀井家に伝来した作品も紹介。島根県への同コレクション寄贈後、本県西部では初公開となります。

休館日 毎週火曜日(祝日の場合開館、翌平日休館)、年末年始 開館時間 9:30～18:00(展示室への最終入場17:30まで)  
料 金 一般300円、大学生200円、高校生以下無料 ※観覧料はコレクション展のみの料金です。

### ご来館の皆様へ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のためお願い

以下に該当される方はご入館をお控えください。

- 発熱、咳等の症状のある方、体調不良の方
- 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国や地域への訪問歴のある方

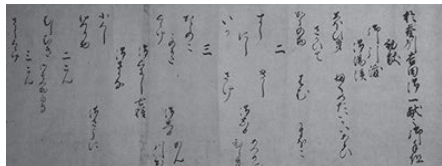
館内では次の点にご協力ください。

- マスクの着用と咳エチケット ■ こまめな手洗いと手指の消毒
- 他のお客様との距離をあける(2m目安)
- お客様ご自身で来館日時を記録(感染が発生した際、注意喚起を行うため)

## 【雪舟の郷記念館】

### 企画展「雪舟と益田氏」

雪舟の郷記念館では、中世の時代に益田を治めていた豪族「益田氏」と、益田氏と縁の深かった「画聖 雪舟」についての企画展を開催します。益田氏が遺した「益田家文書」には、益田藤兼・元祥親子が、戦国大名の毛利元就をもてなした祝宴料理の献立が記録されており、当時の生活を垣間見ることができます。この機会に雪舟の時代の食や文化に触れてみませんか。



益田家文書「祝い膳」



作者不詳  
「御神本国兼像」

- 会 期 7月12日(日)～10月4日(日)
- 会 場 雪舟の郷記念館
- 入館料 一般 300 円 (240 円)・小中高 100 円 (80 円)  
※( )内は20名以上団体料金
- 休館日 火・水曜日

### イベント

#### 「第2回切り絵DEうちわ」

雪舟の郷記念館では、イベント「第2回切り絵 DE うちわ」を開催します。自由に切った折り紙を竹のうちにコラーージュして、オリジナルのうちわを作ります。子どもから大人まで、どなたでも参加できます。参加をご希望の方は、お早めに申込みください。

- 日 時 7月25日(土) 9:30～12:00
- 会 場 大喜庵
- 参加料 500 円／雪舟さんパスポート会員：300 円
- 定 員 15 名 ※先着順
- 申込み 当館までお電話ください。(☎ 24-0500)



「第1回切り絵 DE うちわ」の様子

◆ 雪舟の郷記念館 乙吉町イ 1149 ☎ FAX 24-0500

## こんにちは図書館であ



イメージ  
キャラクター  
「ぶんぶん」

### わたしのお気に入りの一冊



#### 『鳥はなぜ鳴く？ ホーホケキョの科学』

松田道生 / 著 中村文 / 絵 理論社(美都 一般488マツ)



図書館司書

ホーホケキョに、のんびりした心地になるのはなぜだろう。暖かな季節への期待だけでなく、音響科学的にもその秘密があるという。ウメの枝で鳴くのも、実はまれ。そればかりか、万葉集に最も多く出てくる鳥はホトトギスで、枕草子では好意的に書かれていないとも…何だかイメージと合わない？

誰もが知っているウグイスを例に、鳥の鳴き声について科学的にわかりやすく解説した本。秋や冬にホーホケキョを聞かない理由やさえずりの方言、万葉の時代から続くホトトギスとの関係、恐ろしい言い伝えに、繁殖調査から知る自然環境の変化など、さまざまな角度から楽しく読ませる。

ふだん何気なく耳にする鳥の声も、よく知ると新しい発見があるはず。ぜひさまざまな音色に耳を傾け、心も和ませてほしい。

\* 理論社ホームページ ([https://www.rironsha.com/bird\\_voice](https://www.rironsha.com/bird_voice)) → この本に出てくる鳥の声を聞こう。

\* 「日本の野鳥さえずり・地鳴き図鑑」植田睦之 / 監修 メイツ出版 (益田 一般 488 二ホ)

→ 写真と付録CDで近所の鳥を探してみたい。

\* 「鳥のなき声ずかん」薮内正幸 / 著 福音館書店(益田/美都/匹見 児童488ヤブ) → 文字で体感する大コーラス！

#### ★寄贈ありがとうございました

公益財団法人ごうぎん島根文化振興財団様から書籍を寄贈いただきました。寄贈本は特集コーナーに展示し、多くの方に利用されています。

#### ★本の帯をご覧ください

キャッチコピーやあらすじなどで本の魅力を伝える帯。入口と新着本コーナーに帯を掲示し、新しい本の紹介をしています。

問い合わせ先：市立図書館 ☎ 22-4222 ホームページ：<http://www.library-masuda.jp>